

## 長崎県植物誌ノート(29)

中西 弘 樹<sup>1)</sup>

### Notes on the Flora of Nagasaki Prefecture (29)

Hiroki NAKANISHI<sup>1)</sup>

**Abstract:** Five species including four alien plants which were newly found in Nagasaki Prefecture and eight rare species were described in this paper. The distribution map of *Carex matsumurae* in the prefecture was illustrated.

#### はじめに

本研究は長崎県のフロラの解明を目的とするもので、主として外山(1980)の「長崎県植物誌」および松林(1981)の「長崎県シダ植物誌」の目録に記されていない、いわゆる県新産の植物と、希産種の産地追加を記録する。記載の形式は前回までと同様である。

#### 県新産の植物

##### 新産の在来種

310. ヤマヌカボ *Agrostis clavata* Trin. (イネ科)  
佐世保市木原町[伊万里4, 4929-66-07], 60 m, May 13. 2002, (No.19269); 諫早市貝津町[肥前小浜3, 4930-10-82], 20m, May 25. 2002, (No.19439); 諫早市五家原岳仏の辻[諫早3, 4930-30-36], 960 m, June 8. 2002, (No.19442)

これまで長崎県から報告されていないが、佐賀県にはまれに産することが知られている(馬場1981)。長崎県では上記の産地以外に、山地を中心に生育しているものと思われる。ヌカボに似ているが、花序がまばらであるし、包穎がほぼ同じ大きさであることなどにより区別できる。

##### 新産の帰化植物

311. ニワナズナ *Lobularia maritime* (L.) Lam.

(アブラナ科)

長崎市伊王島町馬込[長崎4, 4929-06-22], 3 m, May 3. 2005, (No.19983)

庭園に栽培されるが、種子で容易に繁殖するため、各地で逸出している。裸地などに先駆的に生育しているが、他の植物との競争には弱く、すぐに消滅する。

312. キバナスズシロ *Eruca vesicaria* (L.) Cav. subsp. *sativa* (Mill.) Thell. (アブラナ科) (図1)

西彼杵郡長与町塩井崎[大村4, 4929-27-30], 3 m, Apr. 24. 2004, (No.19992)

地中海沿岸原産で、サラダ用に輸入され、ロケットの名で苗が売られているが、逸出していることが知られている。長崎県でも長与町の空き地の縁に野生化しているのを発見した。



図1. キバナスズシロ

1) 〒852-8521 長崎市文教町1-14, 長崎大学教育学部生物学教室

313. キンチョウ *Kalanchoe tubiflora* (Harvey) Hamet (ベンケイソウ科) (図2)

長崎市平野町 [長崎3, 4929-16-29], 10m, Mar. 15. 2006, (No.19973)



図2. キンチョウ

南アフリカ原産で、観賞用に古くから栽培されているが、世界各地の熱帯や亜熱帯に野生化していることが知られており、日本でも沖縄では道端などにしばしば見られる。長崎市でもまれに道端に野生化している。2006年の冬は例年より寒かったが、枯れることはなかった。熱帯では1mの高さになるし、沖縄でも数10cmになるが、長崎市で野生化しているものは、5~20cmと小さい。

314. ムラサキウンラン (ヒメキンギョソウ) *Linaria bipartite* Willd. (ゴマノハグサ科)

長崎市伊王島町馬込 [長崎4, 4929-06-22], 3m, May 3. 2005, (No.19984)

北アフリカ、ポルトガル、スペイン原産で、観賞用に栽培されている。近年になって逸出したことが知られるようになったが、愛知県知多半島では沿岸部に1960年よりも前から野生化しているのが地元の研究者によって知られており、チタウンランの名で記録されてきた。

#### 希少植物の産地追加

244. ミズワラビ *Ceratopteris thalictroides* (L.) Brongn. (ミズワラビ科)

西彼杵郡時津町日並郷白浜 [大村4, 4929-26-25], 5m, Oct. 12. 2005, (No.19833)

かつては各地の水田に見られと思われるが、

除草剤に弱く、現在生育しているところは、森山町、諫早市、大村市ぐらいであろう。上記の産地もごくわずかに生育しているだけである。

245. ホウライシダ *Adiantum capillus-veneris* L. (ホウライシダ科)

長崎市三和町長瀬北 [野母崎1, 4829-36-95], 2m, Apr. 24. 2006, (No.20021)

本種は二次的に市街地の溝などに生育しており、長崎市内にもしばしば見られるが、自然の立地では、ふつう海岸の湿った崖地に生育している。そのような自生地は五島列島に知られていたが、長崎半島にも同様な立地に生育していることが発見された。

246. リュウノヒゲモ *Potamogeton pectinatus* L. (ヒルムシロ科)

長崎市琴海町西海川下流 [大村4, 4929-26-23], 0m, Jan. 23. 2005, (No.19823); 大村市玖島町玖島川 [大村4, 4929-27-76], 0m, Nov. 15. 2005, (No.19859)

半かん水の池や川に生育する沈水植物で、沿岸の開発で少なくなっている。大村湾沿岸には、かつては多くの産地があったと思われるが、現在は上記の産地を含めて3カ所である。

247. キノクニスゲ *Carex matsumurae* Franch. (カヤツリグサ科) (図3)

長崎市野母崎町権現山海岸 [野母崎①-2, 4829-65-89], 70m, Apr. 1. 2006, (No.20002)



図3. キノクニスゲ

海岸近くのタブ林の林床に生育する大型のスゲで、全国的に珍しく、生育地のほとんどが小さい島に限られている (図4)。上記の産地も

地形的に、島であったものが砂州で繋がった陸  
けい島である。生育地は谷に面したタブ林の林  
床から林縁部である。

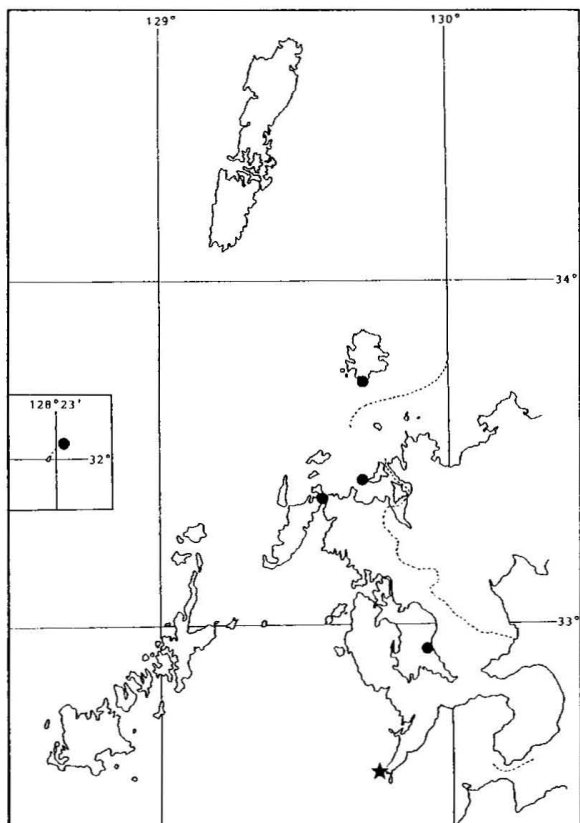


図4. 長崎県におけるキノクスゲの分布。星印  
は新産地を示す。

248. タチハコベ *Moehringia trinervia* (L.) Clairv.  
(ナデシコ科)

長崎市野母崎町樺島古町 [野母崎②-4,  
4829-66-72], 10m, Apr. 16. 2006, (No. 20016)

長崎県ではこれまで西海市 (中西1998) と長  
崎市千々町 (中西2002) に記録されているだけ  
であった。上記の生育地は石段の割れ目で、本  
種はアリ散布植物であるため、しばしばこのよ  
うな立地に見られる。

249. シマキケマン *Corydalis tashiroi* Makino (ケ  
シ科)

長崎市三和町宮崎 [野母崎1, 4829-36-36],  
1 m, May 8. 2006, (No. 20022)

長崎県ではこれまで、長崎市矢上町 (絶滅),  
西彼杵郡時津町 (絶滅), 長与町堂崎鼻, 野母  
崎町岬木場に知られていたが, (中西1994) 上

記の海岸にも2株生育していた。

250. サツマルリミノキ *Lasianthus japonicus*  
Miquel var. *satsumensis* Makino (アカネ科)

長崎市現川町山の神 [長崎1, 4929-17-53],  
110m, Feb. 26. 2006, (No. 19926)

ルリミノキに似ているが、枝や葉柄、葉裏脈  
上に毛が残ることで区別される。毛の多いもの  
から少ないものまであり、北村・村田 (1971)  
では品種扱いをしている。しかし、ルリミノキ  
より南に偏って分布しているようで、大分県の  
分布図でも南部に限って分布している (大分県  
植物誌刊行会1989)。長崎県ではすでに東彼杵  
町千綿溪谷から記録されている (中西1991)。

251. シソクサ *Limnophila aromatica* (Lam.) Mer-  
rill (ゴマノハグサ科)

西彼杵郡時津町日並郷白浜 [大村4, 4929-  
26-25], 5 m, Nov. 9. 2005, (No. 19860)

低地の湿地に生育し、水田の縁に見られるが、  
除草剤に弱いらしく、生育地は少なくなってい  
る。これまで田平町、森山町、佐世保市、川棚  
町、東彼杵町に記録されているが、現在では絶  
滅したところもある。

## 引用文献

- 馬場胤義 1981. 佐賀県植物目録. 266pp., 佐  
賀植物友の会, 佐賀.
- 北村四郎・村田 源 1971. 原色日本植物図鑑.  
木本編 (I). 400pp., 大阪, 大阪.
- 松林文作 1981. 長崎県シダ植物誌. 104pp.,  
長崎県出版文化協会, 長崎.
- 中西弘樹 1991. 長崎県植物誌ノート(8). 長  
崎県生物学会誌38・39: 25-28.
- 中西弘樹 1994. 長崎県植物誌ノート(12). 長  
崎県生物学会誌43: 21-24.
- 中西弘樹 1998. 長崎県植物誌ノート(19). 長  
崎県生物学会誌49: 44-46.
- 中西弘樹 2002. 長崎県植物誌ノート(26). 長  
崎県生物学会誌55: 1-4.
- 大分県植物誌刊行会 1989. 新版大分県植物誌.  
806pp., 大分県植物誌刊行会, 大分.
- 外山三郎 1980. 長崎県植物誌, 321pp., 長崎  
県生物学会, 長崎.